

ペレットストーブ販売統計調査結果(2016～2018、3カ年)

調査作成:日本ペレットストーブ工業会(PSJ)

2019.5月

項 目	2016年度販売台数	2017年度販売台数	2018年度販売台数	備 考
国産	2,134	2,347	2,217	
うち薪兼用	112	109	83	
輸入品	398	528	425	
全体台数	2,532	2,875	2,642	
全体に占める国産の割合(%)	84.28	81.63	83.91	
全体に占める国産以外の割合(%)	15.72	18.37	16.09	
計	100.00	100.00	100.00	
調査協力事業者数	15事業者	18事業者	16事業者	

国産	12社	国産	12社	国産	11社
イタリア	4社	イタリア	6社	イタリア	4社
オーストリア	2社	オーストリア	1社	オーストリア	1社
カナダ	2社	フランス	1社	フランス	1社
		カナダ	3社	カナダ	1社
		米国	2社	米国	2社

【統計調査方法】

1. 調査対象機種^{※1} : 国内で製造、輸入販売されたペレットストーブ(ペレットと薪等兼用機種も含む)
 2. 調査対象期間^{※2} : 各年度4月1日～翌年3月31日の期間に販売した台数。
- ※1 国内製造、輸入販売事業者から、販売代理店及び顧客等へ事業者(メーカー)から直接販売された台数。
 ※2 各社の会計期間に関わらず、各年度4月1日～翌年3月31日の期間に請求書を発行した時点(請求書の日付)までのもの。
3. この統計結果は2019年5月の3カ年統計調査データを基に集計しました。

◆ご協力頂いたメーカー、輸入販売元の皆様へ

毎々ペレットストーブ販売統計調査にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。調査結果を集計致しましたので、ご協力頂きました事業者様にお送りしますのでご査収下さい。昨年協力事業者18社、今年度は16社の皆様からご協力頂きました。今後も継続したいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

【統計結果について】

1. 全体台数は2017年度の2,875台から2018年度は2,642台へと、単純比較では8.1%減となった。ただし、昨年と今年では調査協力事業者が2社減っており、この2社の昨年の販売実績が大きいことから、今年度の調査に大きな影響があったものと思われる。
2. 統計協力頂いた16社のうち、昨年対比販売増は5社、その平均伸び率は145%と高く、一方、昨年対比減は11社で、その昨対平均は86%(14%減)となっている。
3. 2,642台という数値が、現状の国内流通量総数のうち、どれ位を占めるかという点について85～90%(事務局推測)。つまり、3,000～3,050台程度が国内流通しているのではないかと事務局では推測している。
4. 本年6月の当会総会に参加された全ての会員及びオブザーバー45名に直接アンケートしたところ、「売上が伸びている」4名、「横ばい」39名、「減っている」2名との結果となり、多くの会員の意見として「微増」もしくは「横ばい」との感想が圧倒的に多かった。
5. 以上の統計結果から、ペレットストーブ業界の景気動向判断としては、一部において2極化の傾向が見られるものの、比較的堅調であり、「微増」もしくは「横ばい」の状況にあるものと思われる。